

出雲大好き♡

1ターンの女子の職場を訪問!

その9

たきざわ さき
瀧澤沙樹さん
(佐川急便 株式会社)

出雲大好き1ターン女性支援事業を活用している皆さんの働く姿を紹介する第9弾です。

瀧澤さんは、昨年3月に神奈川県から1ターンし、佐川急便(株)出雲営業所で配達員として働いています。また、女子サッカーチーム「マイオツサ出雲」のミッドフィルダーとして活躍しています。

1ターンのきっかけは、サッカーの先輩から声をかけてもらったことです。

出雲の第一印象は、「何もない所だなあ。」ということですが、暮らしてゆく、のどかな雰囲気、海がきれいな所が気に入っていて、週に1回は、出雲に来てから飼いだめた愛犬と、大好きな海に行くそうです。

出雲で働き始めて1年が過ぎ、「職場の皆さんは明るくて優しい方ばかりで、楽しく働いています。道を覚えるのが得意なので、いずれは、研修を受けてセールスドライバーになりたいです。」と意欲を語ってくれました。

上司の住田大望係長は、「1日も明るく、元気に頑張ってくれています。瀧澤さんは朝から荷物の積み込み作業を担当しています。簡単そうに見えますが、重い荷物もあり、荷崩れしないように、配達の順番を考えながら工夫も必要で、大変な作業です。時間もきっちりして、その作業もすぐスムーズにこなしてくれます。仕事とサッカーで休む暇がなく、体調が心配ですが、これからは元気で頑張ってください。」と話してくれました。

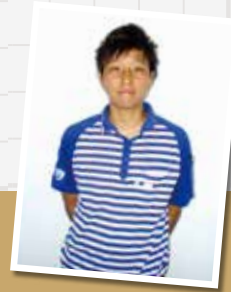
瀧澤さんも「出雲は優しい人が多いです。近所の方から野菜をもらったり、職場からは、お米を提供してもらっているのです。助かっています。」また、これから1ターンして「仕事とサッカー共に頑張ります!」

職場の方からサーフボードをいただいたので、サーフィンにも挑戦したいです。」と笑顔で想いを語ってくれました。

出雲暮らしを楽しんでいる瀧澤さん。「出雲大好き1ターン女子」として、今後の活躍に期待します。



荷物の積み込みをする瀧澤さん



出雲大好き1ターン女子のみなさんのブログを「いずも暮らし」『FROM NOW ON, IZUMO』で公開しています。
<http://izumonakurashi.jp/izumoblog>

おたすね/縁結び定住課 ☎21-6629

『いずも空き家バンク』のご紹介

出雲市では、『いずも空き家バンク』というWebサイトを開設し、空き家(土地)を所有しておられる方の「売りたい」「貸したい」という情報の発信をお手伝いしています。

空き家を所有しておられる方で、「売りたい」「貸したい」というご希望がありましたら、登録をご検討ください。登録に際し費用はかかりません。

また、空き家(土地)を探しておられる方で、実際に見学したい物件がある場合、担当課にご連絡いただければ、所有者様と見学の日程調整をお手伝いします。

ぜひ『いずも空き家バンク』をご利用ください。

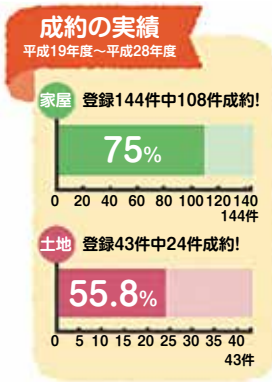
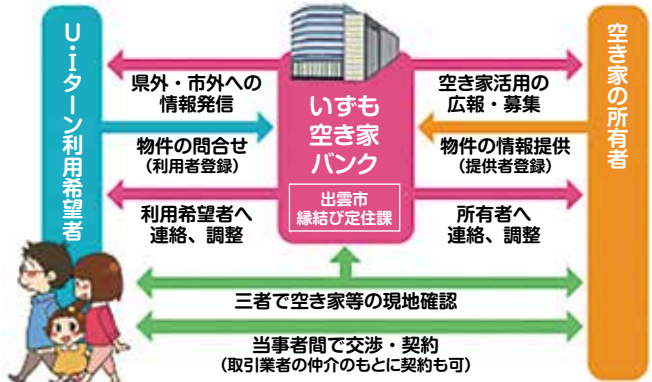
※市が空き家を買収取る、または管理する制度ではございません。ご承知ください。

※契約時の交渉・契約は、当事者間で行ってください。市では交渉・契約のお手伝いはできません。

※空き家(土地)を空き家バンクへ登録される際には、トラブルを避けるため、事前に宅地建物取引業者等に相談されることを強くお勧めします。

おたすね/縁結び定住課 ☎21-6629

空き家バンクフローシート



いずも空き家バンク 検索 <http://izumonakurashi.jp/teiju/>



国際交流のひろば



vol.21 「8月の出来事」

日本の8月は暑い夏休みの時期です。
文化国際室の3人の国際交流員に、それぞれの国の様子を教えてくださいました。



アレキサンダー
国際交流員

アメリカの8月は、夏休みの後半です。祝日や特別な行事は特になく、天気も暖かいので、毎日マイペースで過ごせる時期です。ピクニックや海水浴、キャンプをして、家族や友達と旅行することが多いです。私のふるさとニュージャージーは、日がとても長くなり、夜8時過ぎでも明るいんです。学校の始業日は、地域によって違いますが、基本的に8月の後半と9月の月上旬の間です。始まる前は、夏の課題を終わらせたり、学年の準備や買い物で忙しい人もたくさんいます。



タンヤ
国際交流員

フィンランドの8月は終わりと始まりの時期です。夏が終わって、秋になります。長い夏休みのあと、新学年の始まりは8月10日頃です。大学の新学年は9月から始まりますので、たくさんの若者が幼馴染みと別れ、実家を離れ、8月から一人暮らしを始めます。8月は、寒い冬が始まる前の豊かな収穫の季節です。農業の収穫だけではなく、ベリー狩りやきのこと狩りに絶好の期間です。野鳥の狩りの期間も8月に始まります。ラップランド地方で昼間はまだ暖かいかもしれませんが、白夜ひゃくやが終わって、夜は暗くなるので、オーロラをみることができます。



カミーラ
国際交流員

ブラジルの8月は「1年で一番長い1か月」と言われています。なぜかという、8月には祝日が全然ありません。それに、7月は冬休みなので、8月から授業が始まってみんなまだ慣れません。8月の天気はまだ涼しいですが、散歩できる時間が週末だけで残念です。8月の第2日曜日は「父の日」です。その日に、家族が集まって昼ごはんを食べます。食事はほとんど「フェイジョアダ(豆を煮た料理)」か、バーベキューです。プレゼントはいろいろありますが、お父さんがサッカー好きだったら、サッカークラブのTシャツをあげれば喜ばれるでしょう！

国際交流員は、国際理解教育の場などに積極的に参加し、地域の国際化のために活動しています。
おたずね／文化国際室 ☎21-6576

トキ



コウノトリ



アオサギ



サギ



前回、トキは繁殖期(二〜六月)に羽の色が黒く変化することを紹介しました。今回は、出雲市にもやってきている「コウノトリ」やサギとの見分けかたについてお知らせします。
写真のようにトキとコウノトリは、首を伸ばして飛び、アオサギやサギは、首を縮めて飛ぶので違いがわかると思っています。また、サギと非繁殖期のトキには、羽に黒い部分は無く、コウノトリとアオサギは、写真のように黒い部分が同じように

見えるため間違えやすいですが、首の違いで見分けられます。
また、アオサギは、頭に黒いラインがあり、くちばしが黄色く、トキは顔が赤いので地上に居る場合は見分けが付きやすいです。サギとコウノトリは頭部が白く似ていますが、コウノトリは羽に黒い部分があり、くちばしが太いので見分けられます。

おたずね／出雲市トキ分散飼育センター
☎201350

となりの

ミコトツキ

第32回



トキ、コウノトリ、サギの見分けかたについて